

国際ワークショップ

エネルギー, 化学物質, 水管理政策における 市民参加型の政策形成手法に関する国際比較

開催日: 2015年3月7日(土)・8日(日)

開催場所: 大阪大学基礎工学国際棟1階 シグマホール・セミナー室(豊中キャンパス)

使用言語: 英語

主催: 大阪大学プロジェクト TIGER 「エネルギー, 化学物質, 水管理政策における市民参加型の意思決定手法に関する国際比較」(グローバル展開プログラム), 大阪大学グリーンアクセスプロジェクト II 「環境法の参加原則に係る評価指標の検討—環境民主主義の確立に向けた国際連携構築」(科研費), 三井物産環境基金 「アジア版オース条約に向けた提言—環境正義実現のための国際連携構築」

第1日目 3月7日(土) 10:00-17:40

10:00-10:10 開会挨拶 竹中 浩(日本・大阪大学大学院法学研究科 教授/研究科長)
淡路 剛久(日本・立教大学 名誉教授)

10:10-12:30 **第1セッション 政策形成と市民参加**

司会: 三成 賢次(日本・大阪大学コミュニケーションデザイン・センター長)
福井 康太(日本・大阪大学大学院法学研究科 教授)

10:10-10:35 ▶報告1 大久保 規子(日本・大阪大学大学院法学研究科 教授/研究代表者)
「高度科学技術と参加型の意思決定—環境分野の現状と課題—」

10:35-11:00 ▶報告2 ダニエル・ファーバー(アメリカ合衆国・カリフォルニア大学バークレー校ロー
スクール 教授/法・エネルギー環境センター(CLEE) 長)
「アメリカ法における科学に基づく政策による市民参加」

11:00-11:25 ▶報告3 原 圭史郎(日本・大阪大学環境イノベーションデザインセンター 特任准教授)
「サステナビリティ学における参加型アプローチ—日本の地方レベルにおけるビジョンと指標の設定—」

11:25-11:50 ▶報告4 平川 秀幸(日本・大阪大学コミュニケーションデザイン・センター 教授)
「日本の科学技術・イノベーション政策における公共関与—達成と課題—」

11:50-12:30 質疑応答

12:30-14:30 記念撮影/昼食休憩

14:30-17:40 **第2セッション エネルギー**

司会: 高村 ゆかり(日本・名古屋大学大学院環境学研究科 教授)
チアゴ・トレンチネラ(ブラジル・大阪大学大学院法学研究科 特任研究員)

14:30-14:55 ▶報告5 松本 和彦(日本・大阪大学高等司法研究科 教授)
「原発再稼働と社会的合意形成」

14:55-15:20 ▶報告6 鄧 海峰(中国・清華大学法学部 副教授)
「中国におけるエネルギー安全保障戦略, 政策と市民参加」

15:20-15:45 ▶報告7 ミシェル・プリウール(フランス・リモージュ大学 名誉教授/国際比較環境法センター長)
「シェールガスの政策決定プロセス」

15:45-16:15 コーヒーブレイク

16:15-16:40 ▶**報告8** スヴェン・ルドルフ（ドイツ・京都大学大学院経済学研究科 特定准教授）
「市場ベースの気候変動政策における市民参加—政治経済学の観点から—」
16:40-17:40 質疑応答

18:00-20:00 レセプション（於：豊中キャンパス 基礎工学国際棟 1階セミナー室）

第2日目 3月8日（日） 9:00-17:45

9:00-10:50

第3セッション 化学物質

司会：原 圭史郎（日本・大阪大学環境イノベーションデザインセンター 特任准教授）
南 聡一郎（日本・大阪大学大学院法学研究科 特任研究員）

9:00-9:25 ▶**報告9** 上須 道徳（日本・大阪大学環境イノベーションデザインセンター 特任准教授）
「食料安全保障のための参加型アプローチ」

9:25-9:50 ▶**報告10** 趙 絵宇（中国・上海交通大学法学院 副教授）
「化学物質プロジェクトの立地選択における中国の市民参加システムの発展—PXプロジェクトを例として—」

9:50-10:15 ▶**報告11** 相澤 寛史（日本・環境省総合環境政策局環境影響審査室 室長補佐）
「市民参加の文脈からみた化学物質排出移動量届出制度（PRTR）の世界的な動向」

10:15-10:50 質疑応答

10:50-11:10 コーヒーブレイク

11:10-15:25

第4セッション 水管理

司会：大塚 直（日本・早稲田大学法学部 教授）
渡辺 理和（日本・大阪大学大学院法学研究科 特任研究員）

11:10-11:35 ▶**報告12** 松本 充郎（日本・大阪大学大学院国際公共政策研究科 准教授）
「日本の水分野におけるサステナブル・ガバナンスにむけた法改革—地方自治と市民参加への道のり—」

11:35-12:00 ▶**報告13** シリポン・ワチャワルク（タイ・タマサート大学政治学部国際関係学科 准教授）
「タイ北部における国-コミュニティ関係と統合的水資源管理—イン川住民協議会による事例研究—」

12:00-13:30 記念撮影・昼食休憩

13:30-13:55 ▶**報告14** アントニオ・ロスマン（アメリカ合衆国・カリフォルニア大学バークレー校ロースクール
ジョン&エリザベス・ボルト水資源法講座 講師）
「カリフォルニア大旱魃における市民参加」

13:55-14:20 ▶**報告15** マチルド・プトネ（フランス・エクス・マルセイユ大学法学部 教授）
「フランスにおける水管理と市民参加」

14:20-14:45 ▶**報告16** パトリシア・イグレスias・ファガ・レモ（ブラジル・サンパウロ州 環境
局長/サンパウロ大学法学部 教授）
「ブラジルの水管理における社会参加—保全とレジリエンスをいかに改善するか?—」

14:45-15:25 質疑応答

15:25-15:45 コーヒーブレイク

15:45-17:45

第5セッション 全体討論

司会：大久保 規子（日本・大阪大学大学院法学研究科 教授）
上須 道徳（日本・大阪大学環境イノベーションデザインセンター 特任准教授）

17:45 閉 会